

改訂の序

本書は、初期研修医・非呼吸器専門医向けに、胸部画像（X線・CT）の読み方についてわかりやすく解説した書籍です。初版刊行以来、研修医の先生方を中心に多くの方にご活用いただき、おかげさまで今回、改訂版をお届けできる運びとなりました。

2016年に初版を刊行してから、医療を取り巻く環境は大きく変化しました。とりわけCOVID-19の世界的流行により、呼吸器診療の重要性があらためて社会に広く認識されるに至りました。今回の改訂では、COVID-19の画像所見を新たに加えるとともに、最新の知見に基づいて内容全体をアップデートしています。さらに、読者の要望を受け、病態生理への理解を深める解説を充実させ、臨床の現場でより役立つ付録も追加しました。専門医レベルの細部に踏み込むと読みづらくなるため、引き続き、コモンな疾患を軸に、初学者の視点を大切にした解説を心がけました。

本書の土台となっているのは、亀田総合病院を主体とした私の19年間の臨床経験と、多くの研修医、専攻医との学びの場で培ってきた知見です。初版を世に送り出したあとも、胸部画像読影のレクチャーを継続するなかで、「どのように教えれば理解がより深まるか」について試行錯誤してきました。その成果が、今回の改訂版では各章の説明や図表の改良に活かされています。本書が、初期研修医・非呼吸器専門医の先生方の実践的なガイドとなり、さらに胸部画像読影を苦手と感じている方のハードルを下げる一助となればこれ以上の喜びはありません。

最後になりましたが、初版から変わらぬ熱意で本書の企画・編集にご尽力くださいました羊土社の遠藤圭介様、そして改訂にあたり丁寧な校正と編集作業を担ってくださった森悠美様に、この場を借りて深く御礼申し上げます。

2025年3月

亀田総合病院 呼吸器内科
中島 啓